

# News Letter

ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)



文部科学省科学技術人材育成費補助事業  
ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)  
YAMANASHI NETWORK  
FOR DIVERSITY & INNOVATION

Vol. 9 2022年12月発行

## ご報告 | 若手研究者育成セミナー(全3回)を開催しました

### 1 「研究者のためのデザイン ～伝わる申請書やプレゼン資料の作り方～」

令和4年8月31日(水)、若手研究者育成セミナー「研究者のためのデザインー伝わる申請書やプレゼン資料の作り方」をオンラインで開催し、134名が参加しました。

高橋 佑磨 氏(千葉大学理学部・大学院理学研究院 准教授)を講師としてお招きし、資料作成での読みやすいフォントの選び方や文章レイアウトのルール、見やすい図形や写真などについて、ユーモアを時々交えて丁寧にご教授いただきました。講演後半には、参加者から募集したPowerPointのプレゼン資料やWordの申請書についての添削も実演いただきました。参加者からは「非常にわかりやすく今後の資料づくりにいかそうと思います」「実例を多く見せて頂いたおかげでよくなかった点を客観的に知ることができ大変ためになりました」といった感想をいただきました。

02

文字や文章を  
読みやすく  
レイアウトする

- ① 行間と字間
- ② 箇条書きと段落
- ③ 改行の位置
- ④ 文字の強調
- ⑤ 行長と段組



### 2 「質的研究の考え方とSCATによる質的データ分析 ～量では測れないものを科学的に考えるために～」

令和4年9月15日(木)、若手研究者育成セミナー「質的研究の考え方とSCATによる質的データ分析～量では測れないものを科学的に考えるために～」をオンラインで開催し、39名が参加しました。

大谷 尚 氏(名古屋経済大学人間生活科学部特任教授 全学教育推進センター長、名古屋大学名誉教授)を講師としてお招きし、質的研究の根本的な考え方や質的研究における質的データ分析手法である「SCAT法」について、実際の解析方法から、誤用例までをご教授いただきました。質疑応答では、質問者の背景(所属)と今後行う研究内容から、どのように進めたらよいか等、丁寧にお答えいただきました。参加者からは「とても有意義な時間でした。研究の根本を考え直す時間になりました」「講師の熱意を感じました。量的研究よりも質的研究への関心が高いので、聞かせて頂いて勇気づけられた思いがします」といった感想をいただきました。



### 3 「品質機能展開の考え方と研究への応用 ～製品開発プロセスを基礎研究に応用する～」

令和4年11月17日(木)、若手研究者育成セミナー「品質機能展開の考え方と研究への応用～製品開発プロセスを基礎研究に応用する～」をオンラインで開催し、27名が参加しました。

熊坂 治 氏(日本技術士会山梨県支部長、東京農工大客員教授)を講師としてお招きし、商品開発で用いられている「品質機能展開」手法について、講義だけではなく、実際に「品質表」を作成するという演習を交え丁寧にご教授いただきました。質疑応答では、アプリ作成をシミュレートし、演習時間内に作成した「品質表」に基づき、分かりやすくご説明をいただきました。参加者からは「どのような商品を作ったらよいか、視覚的に表されることで、よりロジカルに考えることができる」といった感想をいただきました。

#### 品質表の効用

1. お客様の要求にマッチした製品仕様を設定する
2. 重要な技術課題を早期に洗い出す
3. 技術以外の課題の重要度も評価可能
4. 要求品質、品質要素を多面的に把握、評価できる
5. 重要品質に対する関係者の認識を統一しやすい



## ご報告 第2回スキルアップセミナー 「英語論文の書き方オンラインセミナー」を開催しました

令和4年10月6日(木)、山梨大学および山梨県立大学の教員・学生、シミックグループおよび株式会社はくばくの社員を対象としたスキルアップセミナー「英語論文の書き方オンラインセミナー」を開催し、105名(セミナー後の視聴も含む)が参加しました。英文校正エナゴの協力を得て、田口 善弘 教授(中央大学理工学部物理学科)を講師として招聘しました。

セミナーでは、「要旨(Abstract)と序論(Introduction)の違いを理解する」と題して、良く書かれた要旨と序論の重要性や、要旨や序論の書き方について具体的にご教授いただきました。質疑応答の時間には参加者から多くの質問があり、講師の田口 善弘 教授から熱心な指導をいただきました。

参加者からは、「要旨や序論の作成方法のトレーニングの方法を教わることができました」「そもそも要旨と序論の違いを理解していなかったの、違いを認識できてよかったです」といった感想をいただきました。



## ご報告 第2回次世代リーダー育成企画 「女性社長対談」を開催しました

令和4年10月26日(水)、工業会館3階(Zoom同時配信)にて、次世代リーダー育成企画「女性社長対談」を開催し、本学職員、シミックグループ・株式会社はくばくの社員等68名(会場30名、Zoom38名)が参加しました。これは、経営者と座談会形式で語らいながら、女性社長のキャリアロールモデルを学び、女性活躍についての考えを深める講演会として開催したものです。今回は、講師として株式会社TryMam 代表取締役社長 早川 亜希子 氏をお招きしました。早川氏が手掛けてきた様々な事業について、どのように開始、展開し、困難を乗り越えてきたか、また女性が活躍する組織づくりなどについてご講演いただきました。後半は座談会形式で、オンライン参加の方も含め、参加者からの質問にお答えいただきました。

参加者からは、「バイタリティ溢れる早川様のご講演、大変わかりやすく楽しく拝聴させていただきました」「女性ならではのコミュニケーション力を活かした活躍の可能性と頼もしさを学びました。私自身も成長を目指したいと思います」といった感想をいただき、実りある講演会となりました。



## お知らせ 女性研究者研究報告会・交流会を開催します

この度、女性研究者研究報告会・交流会を開催します。本取組は、科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」の一環として、企業との共同研究及び、地域貢献型研究を行っている本学女性研究者の研究報告・交流会です。研究の紹介や発表を通し、他の研究者や学生、企業の方々との交流を行い、活動を内外に広くアピールすることを目的として実施します。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

**日時:** 令和5年1月20日(金) 16:30~20:00  
**場所:** 山梨大学甲府キャンパス 大学会館(ラウンジ・多目的ホール)  
**対象:** 山梨大学の教職員・学生、シミックグループおよび株式会社はくばくの社員、山梨県内企業社員、山梨県内小・中・高校生  
**申込:** 下記URLにアクセスし、申込フォームより事前申込をお願いします。  
 【URL】 <https://onl.la/RwNdr28>  
**締切:** 令和5年1月13日(金)



詳しくは男女共同参画推進室HPをご覧ください。

※「第二回 梨大生による梨大生のためのワークショップ」を同時開催いたします。